

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和4年10月7日（金）10時30分～11時50分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

松田室長補佐、新井安全審査官、横山係長、高木係長、塩唐松係員

澁谷企画調査官、正岡企画調査官、高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

黒川原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当7名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - 汚染水対策スケジュールについて
 - 水処理設備の運転状況、運転計画について
 - 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について
 - 汚染水等構内溜まり水の状況について
 - 建屋内における残水等の状況について
 - 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について
 - ALPS 処理水希釈放出に係わる工事のうち5, 6号機取水路開渠内の工事について
 - 日本海溝津波防潮堤設置工事に伴うアウターライズ防潮堤エリアの施工について
 - 濃縮廃液（Dエリア）の堰内移送について
- 原子力規制庁は、上記説明について確認するとともに、以下のとおりコメントした。
 - ALPS 処理水希釈放出に係わる工事のうち5, 6号機取水路開渠内の工事について
 - ✓ 各種工事の実施にあたっては、5, 6号機取水路開渠内の水位には特に注意すること。
 - ✓ 土捨て場受け入れ基準の「 β 検出なし」という基準に関して、バックグラウンドの値と基準値との関係を併せて説明すること。
 - 日本海溝津波防潮堤設置工事に伴うアウターライズ防潮堤エリアの施工について
 - ✓ 設置予定のフラップゲートが、実際の津波襲来時に防潮堤の弱部とならないよう、他の発電所の審査実績等も参考に、適切に設置すること。
 - 濃縮廃液（Dエリア）の堰内移送について
 - ✓ 堰内移送の全体スケジュールについて、現在想定しているものを別途提示すること。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール（2022年9月29日現在）
- 水処理設備の運転状況，運転計画（2022年9月16日～2022年10月20日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2022年9月16日～2022年10月6日）
- 各エリア別タンク一覧 1～4号機用汚染水貯蔵タンク（2022年9月22日）
- 汚染水等構内溜まり水の状況（2022年9月22日時点）
- 建屋内における残水等の状況について
- 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について
- ALPS 処理水希釈放出に係わる工事のうち5，6号機取水路開渠内の工事について
- 日本海溝津波防潮堤設置工事に伴うアウターライズ防潮堤エリアの施工について
- 濃縮廃液（Dエリア）の堰内移送について

以上